

二宮町立山西小学校
学校便り「ゆずり葉」
第99号
山西小学校 72-3777

HAND SIGN (ハンドサイン)の二人が教えてくれたこと
♪♪
山西フェスタ

十一月九日(土)は「学校へ行く週間」の初日でした。午前中は授業参観で、午後は「山西フェスタ」のイベントが行われました。地元二宮に関わりのある方々の芸術を鑑賞するようになって五年目の今年は、二宮西中学校出身のハンドサインの二人がサポートダンサー二人とともに山西小学校に来てくれました。

彼らは、歌、ダンス、手話でメッセージを届けるボーカル&手話パフォーマンスです。手話を取り入れた斬新なダンスは、世界でも高い評価を受けています。エンターテイメントの本場ニューヨークで経験を積み、帰国後は様々なメディアや全国各地で公演を行うなど活躍の幅を広げています。実話を基に制作した「僕が君の耳になる」のミュージックビデオがYouTubeで500万回再生を突破し、メジャーデビューを果たしました。

彼らのミュージックビデオと歌やダンスを観たり、手話を覚えて一緒に踊ったりしました。体育館にいた子どもたちや保護者の方々、そして先生たちが一体になり、大いに盛り上がった一時間でした。

ハンドサインの二人が最後に残したメッセージは「当たり前のことが、実はありがたいこと。」でした。当たり前のように毎日ご飯を食べられています。それは親やお家の人たちが働いて家族を養っているおかげなのです。親が子どもの面倒をみることは当たり前のことですが、当たり前のことだと片づけてしまうとありがたいという気持ちで湧いてこないものです。それを教えてくれました。

当たり前のことが、実はありがたいこと



一緒に歌ったり踊ったりしました

コミュニティ・スクール・見守り部門

保護者や地域の方々が、子どもたちの安全を見守っています。大きな災害に見舞われることもなく毎日が過ぎていきます。何事もないことが「当たり前」と思ってしまうですが、いやいや、ありがたいことだと感謝しなければなりません。

地域の方から、見守りをしていても不審者と間

違えられる心配があるという意見がありました。そこで、学校運営協議会で話し合い、カラーのビブスを用意することにしました。地域の関係団体と連携しながら運用していきます。また、ビブス以外にも見守り活動の目印として、ネームフォルダに入れるカードを全家庭に配布します。安心して見守り活動にご協力いただければ幸いです。




コミュニティ・スクール・学習部門



3年生 とうふづくり

子どもたちの学習にご協力をいただいている方々(地域資源と言います)を紹介します。

- 【3年対象】
豆腐作り
- 【4年生対象】
福祉関係(視覚、聴覚、肢体)

- 【全学年対象】
朝の読み聞かせ
図書ボランティア
- 

- 【5年対象】
農業体験
- 【6年生対象】
戦争体験
- 【クラブ活動】
バドミントン、将棋、パソコン



クラブ活動 将棋



6年 戦争体験 (二宮・平塚空襲の話)

実物大の焼夷弾の模型にびっくり!

火曜日の朝、「にのみやおはなし会」の方々が学級に入ってお話を聞かせてくれます。「図書ボランティア」の方々には図書室の環境整備や昼休みのお話会で子どもたちを楽しませてくれます。

三年生の豆腐作りでは「ヘルスメイト」の方々のご指導を受けながら大豆の状態から作り始めました。子どもたちは、苦汁(にがり)を入れると固まることに驚いていました。

四年生の福祉体験学習では、「うさぎの会」や視覚障がいの方に来ていただきました。白杖や点字を体験したり、パートナーである盲導犬の利口さに感心したりしました。また、車椅子生活になった後にスポーツを頑張り、国民体育大会の投てき競技で優勝した方からは、諦めずに頑張ることの大切さを学びました。

五年生は、「園芸協会」の方にご協力いただきました。椎茸栽培の見学をはじめ、畑に玉ねぎの苗を植えたり、蜜柑もぎを体験したりしました。来年五月ごろの玉ねぎ収穫が楽しみです。

六年生は社会科で歴史の学習をします。太平洋戦争についても学習しました。「ゆりの会」の方々には実際に戦争を体験しています。「ガラスのうさぎ」で知られる二宮町の空襲の様子や平塚の空が赤く見えた時の記憶を語っていただきました。ダンボールで作った実物大の焼夷弾を見て、子どもたちは戦争の恐ろしさを改めて感じたことでしょう。四〜六年生のクラブ活動にもご協力をいただいています。バドミントンクラブ、将棋クラブ、パソコンクラブです。専門的な技能を教えてください。子どもたちは楽しく活動しています。子どもたちの学習も、地域の方々のご協力のもとで充実しています。感謝申し上げます。

コミュニティ・スクール・環境部門

「花の和」の方々、校舎内にきれいな花を飾ってくれます。「クリーンアップボランティア」はPTA

花の和 心が和みます

Aの保護者が主体で、学期末の大掃除を子どもたちと一緒にに行っています。「グリーンボランティア」もPTAが主体で、卒業式で飾るお花を育てています。



一月三〇日(土)、PTA

成人委員会主催による環境美化が行われました。校地内の茂った木や枝をきれいに剪定しました。切った枝は薪として利用します。

作業終了後には、竈(かまど)を使ってお汁粉と焼き芋を作り、皆でいただきました。校庭で練習していたサッカーの子どもたちも手伝いに来てくれました。ありがとうございました。



成人委員会 環境美化



かまどでお汁粉

秩序感覚って何??

間違えたことを注意されても、「何がいけないんですか?」と普通に答える人がいますが、逆らっている訳ではないようです。外出先のトイレにある数人分のスリッパが散らかっているのを見たとき、嫌だなあと感じ、次に使う人が履きやすいように揃えたり脱いだりしたことはありませんか。それが「感性」で、身につけているはずで、音や色に対する感性と同じように、整然としたものの中では気分が良くて、乱雑なものの中では気分が落ち着かないものです。このような感性のことを「秩序感覚」と言います。幼い頃からの生活の中で、感性は秩序感覚も養われています。これは、社会のルールを守ったりマナーを身に付けたりする訓練でもあります。子どもたちに正しい感覚を身に付けさせましょう。